

**令和7年度全国高等学校総合体育大会
第75回全国高等学校スキー大会
女子スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド公開競技要項**

- 1 期 日** 令和8年2月3日(火)～2月5日(木)
 (1) 公式練習・PCR 令和8年2月3日(火)
 (2) 競 技 令和8年2月4日(水)～5日(木)
 (3) 表 彰 式 各競技終了後

- 2 会 場** スペシャルジャンプ 名寄市 名寄ピヤシリシャンツェ
 ノルディックコンバインド 名寄市 名寄ピヤシリシャンツェ
 名寄市 なよろ健康の森クロスカントリーコース

3 日 程

月 日	時 刻	競 技 内 容	会 場
2月2日 (月)	9:00	ジャンプコース公開 クロスカントリーコース公開	名寄ピヤシリシャンツェ なよろ健康の森クロスカントリーコース
2月3日 (火)	8:30	ジャンプ種目TCM	名寄ピヤシリシャンツェ
	9:30	スペシャルジャンプ公式練習 引き続き ノルディックコンバインドジャンプ公式練習 予備ラウンド(PCR)	
2月4日 (水)	9:30	スペシャルジャンプ (男子競技に引き続き女子公開競技)	名寄ピヤシリシャンツェ
2月5日 (木)	9:30	ノルディックコンバインドジャンプ (男子競技に引き続き女子公開競技)	名寄ピヤシリシャンツェ
	13:30	女子ノルディックコンバインド(公開競技) クロスカントリー5km(フリー)	なよろ健康の森クロスカントリーコース
	14:00	男子ノルディックコンバインド クロスカントリー10km(フリー)	

4 競技規則

(公財)全日本スキー連盟競技規則最新版に準拠した(公財)全国高等学校体育連盟スキー専門部規程によるほか、本大会要項による。

5 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入すること。
 但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

6 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、スキー専門部に登録し、学校所在地の都道府県において、（公財）全日本スキー連盟にSAJ会員登録とSAJ競技者登録（SAJデータバンク登録者一覧に記載された者）を完了し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は、2006年（平成18年）4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後・転籍後6カ月未満の者は同一競技への参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前に6カ月が経過し、出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリーの変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ① 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - ② 上記(3)の但し書きについて、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】 （大会実施要項参照）

7 抽 選

（公財）全日本スキー連盟のSAJポイント順とする。

8 表 彰

（公財）全国高等学校体育連盟スキー専門部より、1位から6位まで賞状を授与する。表彰は、競技終了後、各競技の指定する会場で行う。

9 参加申込

(1) 申込書類

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">① 種目別参加申込書（様式3N（公開））② 大会参加申込通知書（様式1）③ 学校別出場認知書（様式4） ※SAJ競技者登録番号の記入のないものは受け付けない④ 宿泊申込書（様式5）（様式6）
※③④は、公式競技の申込書類に女子スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド参加選手を含めて記入すること |
|--|

(2) 申込方法

各都道府県責任者が、本大会用の書式とともに上記(1)の様式を作成し申し込むものとする。

送付先 r7ski.ih@gmail.com

(3) 申込期限

参加申込書類一式： 令和8年1月19日（月）正午 必着

(4)参加料（選手のみ）

個人：1種目4,500円【※参加申し込みと同時に納入する】

(5)プログラム

参加選手・マネージャーは全員購入とする。

代金は1部1,500円とし、申し込みと同時に参加選手数分を参加料と合わせて納入すること。

参加校には、各種目1部を無料配布する。

【振込先】

金融機関名	旭川信用金庫富良野支店
店番号	038
普通口座	1321020
口座名義	全国スキー大会北海道実行委員会 岡本浩一

10 宿泊

宿泊申込については、指定された方法・締め切り期限厳守で申し込むこと。

詳細については、「宿泊・弁当要項」を参照のこと。

11 傷害処置

出場選手が競技中に傷害を負った場合は、主催者が応急処置を行い、必要に応じて医療機関まで輸送する。以後は各学校で処置するものとする。

12 注意事項

(1) 参加選手は、万一の事故に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

(2) 出場選手は、必ず引率責任者によって引率され、引率責任者はすべての行動に対して責任を負う。

(3) 都道府県選手団代表者は、ジャンプ種目TCM時（2月2日）に受付を済ませること。

13 実行委員会事務局及び大会実施本部（大会実施要項参照）